

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第26号 平成19年11月 4日

バッテリー 1球に泣く！



牧野お見事 14奪三振！



11月4日岸根公園野球場にて寺岡オートマチックと2007KSCプレーオフ1回戦を行った。2週続きで、ゲームが流れた我がチームであったが、今日は久々の好天でゲームは始まった。今日の先発は牧野、立ち上がり心配されたが、そんな心配はよそに、終わってみると、お見事14奪三振と非常に素晴らしいピッチングを見せた。相手投手においても、我がチームから10奪三振を奪うまさに、投手戦の戦いであった。その差を分けたのは、たった1球！ 3回裏、先頭打者を空振り三振にて1アウト、続く1番打者には四球、すかさず盗塁を許し、初めてスコアリングポジションにランナーを置いた。続く2番打者への投球で、ワイルドピッチ、しかし、キャッチャー竜が素早く反応し、3塁へ送球、アウトのタイミングであったが、この送球が3塁手頭上を通過し、レフとまで転々・・・この1点が最後まで重く押し掛かり、ゲームセットとなった。我がチームも、4回と6回にノーヒットで、絶好のチャンスを迎えたが、両回とも打者がバットにかする事無く、三振に終わり、無得点であった、この両方の何れかがバットにさえあたれば、流れはどうなっていたかは分からないだけに、ただの三振ではない、非常に重い三振であった。ましてや、6四球を出したにも関わらず、牧野の被安打1の好投があっただけに、悔やまれる結果である。しかし、昨年度1部準優勝チームに互角に渡りあえた事は、チームの成長なのかも知れない。今シーズンも終盤にさしかかってきただけに、ノーヒットゲームはこの日で終了し、残り試合は「走り疲れたー」と言える位、花火を打ち上げたいと思う。